

編集後記

<編集顧問>

鈴木 秋悦
武田 佳彦
青野 敏博

<編集委員>

岡井 崇
神崎 秀陽
倉智 博久

南東北地方で私が好きな場所に裏磐梯というところがあります。山形からは山形県南部の米沢を抜けて、山形・福島県の境にある東鉢山頂から吾妻連邦と磐梯山のすばらしい眺めを楽しみながら桧原湖に至るという風光明媚な場所です。この裏磐梯の、「福島県北塩原村大字桧原字剣ヶ峰」に諸橋近大美術館という立派な美術館があります。もともと個人の所蔵品を美術館にしたものと思われませんが、近くには桧原湖や五色沼など観光名所があるとはいえ、住所でおわかりのとりの本当の田舎に、驚くほどの立派な建物の美術館があります。

びっくりは決して建物だけではありません。内容も素晴らしいもので、先日行ったときには、「印象派と20世紀の巨匠たち」という特別展でした。シスレーの「積み藁」という有名な絵画をこの美術館が新たに収蔵することとなり、この作品の公開を目的とした特別展でした。シスレー以外の作家の作品もゴッホ、ユトリロ、ピカソなどの大家の作品が少数ながら揃っていて、美術ファンでも十分楽しめます。そして、この美術館の最大の売り物はサルバトーレ・ダリの質・量ともに豊富な彫刻です。このダリの彫刻はよくこれだけ揃えたなと感心する内容です。

福島からでしたら、吾妻スカイラインの景色を楽しんだ先にこの美術館がありますから、東京からも近く、福島からの道も山形から以上に楽しめます。山形県人の私が薦めるのも何ですが、皆さん一度足を伸ばされてはいかがでしょうか。

(倉智 博久)